

昔の札幌諏訪神社についてもっと聞いてみよう!



昭和52年に撮影された石狩街道の商店街の風景
(札幌市公文書館所蔵)



〈お話を教えてくれた方〉
北光第一分区分会会長
のぞみまさあき
能澤 正明さん

お祭りも毎年
やってくるので
5米〜10米くらい
かかるといって
お

▶信濃の人が造営した
135年の歴史ある神社。新
神社は昭和41年に改築さ
れました



◀昭和9年に造
営された社務
所。手前ある
のはご神木です



▶大正11年に摂政宮殿下(後
の昭和天皇)が行啓された記
念に建てられた石灯籠



「あの日の東区」を見て!

- ひかるさん**
今も運動会で綱引きをしているけど、昔も同じなんだと思ったら不思議だった。
- さらさん**
昔の神社のお祭りがあったので、来年は札幌諏訪神社の子どもまつりに行ってみたい。
- のぞみさん**
昔のタマネギ畑の周りに全然家がなくて、すごい田舎だったんだと驚いた。
- らんさん**
運動会を見て昔の小学生は今みたいにオシャレじゃなかったと思いました。



札幌諏訪神社
札幌市東区北12条東1丁目
1-10
TEL.011-711-0960

能澤会長のお話では、昭和初期の札幌諏訪神社周辺は馬具と蹄鉄の町だったそうです。この辺りは元町や苗穂方面から連れてきた馬を止めて飯屋でお昼を食べ、馬具を修理する場所です、昭和30年代に入ると、石狩街道(現北13条東1丁目周辺)は商店街として賑わっていたとのことでした。



「あのころ×これから」と
札幌諏訪神社

▼「あの日の東区」から運動会の映像を視聴。
※「あのころ×これから」に関するお問い合わせは札幌大谷大学011-742-1651まで



当時の小学校の運動会の様子

〈一緒に映像を見た小学生〉
美香保小学校の
左/ひかるさん(4年生)
右/さらさん(4年生)

〈一緒に映像を見た方〉
おうち
太内 トミさん

〈一緒に映像を見た小学生〉
美香保小学校の
左/のぞみさん(4年生)
右/らんさん(3年生)



▲札幌諏訪神社に行ったことのないさらさんとらんさん。太内さんは20代に地域活動で神社の窓を拭いたことや、昔のお祭りで出店がたくさんあったことなどを話してくれました

北光地区にある札幌大谷大学では、平成26年に東区の歴史を次世代に伝える「あのころ×これから」を制作しました。この作品は東区を中心に家庭に眠る8ミリフィルムを募集したもので、再編集した短編映像「あの日の東区」では、半世紀前の東区の風景や人々の暮らしを見ることが出来ます。

昭和初期の面影が残る建物は北光地区にも残っています。昭和9年に造営された札幌諏訪神社の社務所は、木造の壁や石で作られた煙突も当時のまま残されています。札幌諏訪神社の近くを通った際には、境内に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。